

【薬剤師研修・認定電子システム（PECS）のあゆみ】

2019年3月に発覚した研修受講シール不正販売事案への対応のため徹底した不正防止対策が求められたことに加え、認定者数の大幅な増加に伴い処理能力を向上させる必要性があったことから、PECSを構築することになりました。このPECSの導入により、各種データが電子化され、不正への対応も向上し、各種申請手続きが迅速化しました。現在、当財団の認定薬剤師制度に則り、取得した単位はPECSに集約され、単位管理の確実性が向上しています。

2021年1月 薬剤師研修・認定電子システム（PECS）の構築について案内開始

2021年3月 個人情報登録開始

2021年5月 研修会実施機関登録開始（集合研修・学術集会）

2021年12月 研修会実施機関登録開始（WEB利用研修）


2022年1月 研修認定薬剤師及び漢方薬・生薬認定薬剤師の認定申請受付開始

2022年2月 PECSにおける研修会受講確認のためのQRコードの表示開始
2022年4月以降開催予定研修会の開催申請受付開始

2022年4月 PECS本稼働 

センター主催研修会申込（座学・e-ラーニング・VOD研修）、レポート提出、受講歴一覧、研修等の修了状況メニュー利用開始
小児薬物療法認定薬剤師の認定申請受付開始

 2022年10月 研修会管理の画面で申請中（審査中）の内容が確認可能となる

 2023年6月 受講歴一覧の検索直後の画面に単位取得日の表示が可能となる

 2023年9月 PECS登録手順の音声付きガイドを当財団ホームページに掲載

※PECSについてご意見・要望がある場合は、当財団までメールにてお寄せください。

（令和5年10月13日現在）